

# 日本人研究者による華北農村調査の 異同について (3)

—『中国農村変革と家族・村落・国家』と  
『二十世紀華北農村調査記録』の比較検討—

河野 正

## はじめに

本稿は 2020 年度、2021 年度に引き続き、『中国農村変革と家族・村落・国家<sup>[1]</sup>』と『二十世紀華北農村調査記録<sup>[2]</sup>』の異同を整理するものである<sup>[3]</sup>。これらは、1990 年代に日中の研究者の共同調査として、『中国農村慣行調査<sup>[4]</sup>』の調査地でおこなった再調査の記録である。

『二十世紀華北農村調査記録』全 4 巻のうち、第 1～3 巻が『中国農村変革と家族・村落・国家』をはじめとする諸調査の中国語版であるが、これは日本語版からの単純な翻訳ではなく、調査当時のメモや録音から改めて文字起こしをおこなったものであるため、多くの相違点が存在している。

当該調査に参加した日本側の多くの研究者は中国側の通訳とともに調査をおこなったが、『中国農村変革と家族・村落・国家』にまとめるにあたっては、自らのメモ・録音と通訳によるメモから、日本人側で矛盾を感じたり、不合理に考えたりした部分は修正・削除をおこなっている。

そのため本稿で見る日本語版・中国語版の異同の多くは、単なる翻訳ミスではない。簡潔に言えば、日本側が「誤り」と判断し、修正したものを中国側がそのまま掲載している可能性もあるし、日本側が誤って理解したものが、中国側によって修正されたうえで掲載されている可能性もある。また以下に見るように、地名など照合可能なものや、前後の流れから判別可能なものを除けば、日本語版・中国語版のどちらが事実に基づくものであるのか、判断する材料が存在しないものがほとんどである。

そのため本稿は、それぞれの項目について正否の判断をすることを目的とするものではなく、筆者自身の備忘録という意味も含めて、本史料を利用する日中双方の研究者の便に供す

ることを目的としている。

なお本史料は非常に膨大であるため、今年度は1995年9月に行われた河北省石家荘市欒城県寺北柴村の記録部分のうち、前半部分のみを対象とした。

また、本史料はフィールドワークによる聞き取りをまとめたものである。そのため、文字として記録されている部分で矛盾が見られたとしても、研究者側が話し方や表情、身振りなど、様々な部分から微妙なニュアンスを感じ取り、それを含めて記録している可能性も十分ある。その意味では、中国語版の内容も文字通りに受け取るのではなく、行間を読む作業が必要かと思われる。しかし本史料が活字として刊行されていることに鑑み、本稿では中国語版の内容をできる限り直訳することとし、その内容と日本語版で異同が見られる場合には、ピックアップすることとしている。

## 1. 『中国農村変革と家族・村落・国家』と『二十世紀華北農村調査記録』の比較検討

以下に見る表が、日本語版・中国語版の異同をまとめたものである。本稿では、明確な誤植やタイプミスなどと思われるもの以外は、細かい違いについてもできる限りピックアップするよう努めた。また、『中国農村変革と家族・村落・国家』第2巻には第1巻の正誤表が封入されているが、以下はどれも正誤表には反映されていないものである。また、本表の頁欄冒頭の数字は、それぞれの巻数である。

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容                    | 中国語版内容   | 備考                       |
|-----|---------|---------|---------------------------|--|--------------------------|
| 徐鎮成 | 1-p.286 | 1-p.427 | わたしは日本のことは知らない。           | 私は日本語は分からない。   |                          |
|     | 1-p.286 | 1-p.427 | 何展駱                       | 何常祿  | 人名                       |
|     | 1-p.286 | 1-p.427 | 地方を保護して、日本人のために働いた。       | 地面を保護して、日本人のために働いた。  |                          |
|     | 1-p.286 | 1-p.427 | 正定府だ。石家荘から東北に30華里離れたところだ。 | 正定府だ。石家荘から30華里離れ、石家荘の東北にある。「府見府二百五」といい、保定府は正定府から250里離れている。 |                          |
|     | 1-p.286 | 1-p.428 | 地方を保護することだ。               | 地面を保護することだ。  | 日中双方でその後、道路を保護したという記述あり。 |
|     | 1-p.287 | 1-p.429 | 公桂児                       | 鞏桂児  | 人名                       |
|     | 1-p.287 | 1-p.429 | 金を払う必要はなかった。              | もし金が必要だとしても払えなかった。   |                          |
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | 知識人だ                      | 勉強をしたことがあった  |                          |
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | 彼のやり方はよくなかった。             | 彼は人々を搾取した。良くない人だった。  |                          |

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容   | 中国語版内容  | 備考                         |
|-----|---------|---------|--|---|----------------------------|
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | 彼は以前はよくやった。文化大革命の時に馮永新が実権派の帽子をかぶせられた。その後解除されたが、彼はそれほどよく仕事をしなくなった。    | 彼は以前は村幹部だった。しかし最初の幹部は馮永新だ。馮は文化大革命で実権派のレッテルを貼られたが、その後はがされた。彼はその後良く仕事をしなくなった。 |                            |
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | 徐孟祥は造反派だったのか = 造反派はいたが多くなかった。  | 徐孟祥は造反派だったのか = そうだ。しかし活動はあまりしなかった。  |                            |
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | この村の学生もいたか   | この村の学生か   |                            |
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | 李鈴群  | 李領群   | 人名                         |
|     | 1-p.288 | 1-p.431 | 毛主席が亡くなった時どんな気持ちでしたか = 困難を克服して革命をやり全国を統一し、土地を平分し、地主を打倒し、三つの大きな山を覆した。 | 毛主席が亡くなった時どんな気持ちでしたか = とても悲しかった。彼は革命をやり全国を統一し、土地を平分し、地主を打倒し、三つの大きな山を覆した。    |                            |
|     | 1-p.290 | 1-p.434 | 張二俊  | 張固  | 人名                         |
|     | 1-p.290 | 1-p.435 | 何人くらい来たか = うちに来た人はいなかった  | 何人くらい来たか = 彼らは家までは来なかった。  |                            |
|     | 1-p.291 | 1-p.435 | 39年以降には民軍が何度もやって来た。  | 39年以降には民軍が何人もやってきた。   |                            |
|     | 1-p.291 | 1-p.436 | 月書で34歳   | 月書で35歳  |                            |
|     | 1-p.293 | 1-p.440 | 下は息子で劉偉潔という。   | 下は息子で劉偉浩という。  |                            |
| 劉金祥 | 1-p.294 | 1-p.442 | 何クラスもなかった。   | 人はそんなに多くなかった。   |                            |
|     | 1-p.295 | 1-p.443 | 彼らが参加したかどうか私は知らない。   | 彼らが泥棒に参加したかどうか私は知らない。   |                            |
|     | 1-p.295 | 1-p.443 | 窮八路, 富民軍, 二七団的小賊們  | 窮八路, 富民軍  |                            |
|     | 1-p.295 | 1-p.443 | いつ軍に入隊したのか = 1954年だ。   | いつ軍に入隊したのか = 1955年だ。  | 日中双方で直後に1955年に村を出たという記述あり。 |
|     | 1-p.295 | 1-p.444 | それはここではない。   | それはその時はあまりなかった。   |                            |
| 赫軼子 | 1-p.297 | 1-p.448 | 今は五元だ。   | 今は四元だ。  |                            |
|     | 1-p.298 | 1-p.449 | 少しの豆もやしがある。  | 少しの野菜がある。   |                            |
|     | 1-p.298 | 1-p.449 | 56~57年のことだ。  | 1965年のことだ。  |                            |
|     | 1-p.298 | 1-p.449 | 四類分子がいる。   | 四類分子や地主富農がいる。   |                            |
|     | 1-p.298 | 1-p.450 | 四類分子の家から押収して全部焼いた。   | 四類分子の家から押収したものを全部焼いた。   |                            |
| 李樹立 | 1-p.300 | 1-p.452 | 彼はいくつか   | 彼はその時いくつかだったか   |                            |
|     | 1-p.300 | 1-p.453 | 任素雲  | 任素麗   |                            |
|     | 1-p.300 | 1-p.454 | 2, 3畝だ   | 2.3畝だ   |                            |
|     | 1-p.301 | 1-p.455 | 李胡叫  | 李胡  |                            |

| 応答者     | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容                                  | 中国語版内容                                     | 備考  |
|---------|---------|---------|---|--|---|
| 崔天義     | 1-p.302 | 1-p.458 | 老張も死んだ。悪子も死んだ。                          | 老錢も死んだ。樂子も死んだ。                             |   |
| 徐喜子     | 1-p.303 | 1-p.460 | 当時そこに国民党の兵隊がいた。                         | 彼ら〔日本軍〕は当時県城の国民党の兵舎に住んだ。                   |   |
|         | 1-p.304 | 1-p.461 | 二人分一畝余の土地を分配された。                        | 二人で一畝余の土地を分配された                            |   |
|         | 1-p.304 | 1-p.461 | 四清以後だ。                                  | 四清前後だ。                                     |   |
| 王慶海     | 1-p.306 | 1-p.464 | 1960年だ。村に5年間いた。                         | 1966年だ。村に5年間いた。                            | どちらの年も後の説明と合わない。                              |
|         | 1-p.306 | 1-p.465 | 本間主任                                    | 車間主任                                       | 誤訳。車間の方が正しい中国語。                               |
|         | 1-p.307 | 1-p.466 | 庭の手入れをしたり、ぶらぶら過ごしている。                   | 子どもの世話をしたり、おしゃべりをしている。                     |   |
| 劉脏羊     | 1-p.307 | 1-p.466 |   |  | インフォーマント名が日中双方で異なる。日本語は「劉脏羊」、中国語では「劉臟羊」。      |
|         | 1-p.307 | 1-p.466 | 劉江蓮                                     | 劉江連  | 人名  |
|         | 1-p.307 | 1-p.467 | 積浩                                      | 程浩   | 人名  |
|         | 1-p.307 | 1-p.467 | 習雲                                      | 華雲   | 人名  |
|         | 1-p.307 | 1-p.467 | 分配された土地はなかった。もともと17畝の土地があったので、分配されなかった。 | 分配されなかった。もともと持っていた17畝の土地が取り上げられることもなかった。   |   |
|         | 1-p.307 | 1-p.467 | われわれ同級生は今でも仲がよい。                        | 私の同級生はたくさんいる。                              |   |
|         | 1-p.308 | 1-p.468 | 5年になる。                                  | 6年になる。そんなに長くない。5年かもしれない。                   |   |
|         | 1-p.308 | 1-p.469 | 労働をしていないような顔色をした人を見つけて殺した。              | 労働をしていないような顔色の人を検査した                       |   |
|         | 1-p.308 | 1-p.469 | 他にもいるか                                  | 他に何をしたか                                    |   |
|         | 1-p.308 | 1-p.469 | 国家が不安定な時には人が集まる。                        | 国家が不安定な時には銃を持って集まる                         |   |
|         | 1-p.309 | 1-p.469 | 赤い腹巻をして、刀槍不入などといった。                     | 赤い腹巻をして、銃は持たず、刀槍不入などといった。                  |   |
|         |         | 1-p.309 | 1-p.470                                 | 私の隊は217人で、水車10余をわけてもらった。                   | 私の隊は217人で、土地110畝（はっきり聞こえない—原注）と水車10余をわけてもらった。 |
| 1-p.310 |         | 1-p.471 | 現在は小組があるが、公社時代は20年以上小組というものはなかった。       | 現在は小組があるが、その時は〔小組というものはなく〕生産隊だけだった。20年以上だ。 |   |
| 1-p.311 |         | 1-p.472 | 30～40人くらいだ。                             | 20～30人くらいだ。                                |   |

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

| 応答者     | 日本語版    | 中国語版               | 日本語版内容  | 中国語版内容   | 備考                      |
|---------|---------|--------------------|---|--|-------------------------|
| 郝老艶     | 1-p.311 | 1-pp.472-473       | ただその後、よく働き、多く収穫するようになった。生活も好転した。                        |  | 中国語版にはこの記述なし。           |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 公社の時は、棉花、穀子、高粱、やまいもが公社から分配された任務だった。                     | 公社の時は、棉花、穀子、やまいもが公社から分配された任務だった。                       |                         |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 現在は、やまいも、穀子はやめてしまった。当時、高粱は多穂高粱で、畝当たり14斤だった。             |  | 中国語版にはこの記述なし。           |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 植え方・蒔き方は、各隊とも同じだったのか                                    |  | 中国語版にはこのやり取り無し。         |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 雨が降った時には防洪会議を開いた。また麦まき、棉花の植え付け、施肥、愛国糧の供出など皆会を開いた。       | 雨が降った時には防洪会議を開いた。また徴兵会議、麦まき、棉花の植え付け、施肥、愛国糧の供出など皆会を開いた。 |                         |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 軍烈属や五保戸をどのように世話するかについても。現在は、養老院がある。                     |  | 中国語版にはこの記述無し。           |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 小学校教育についてはどうしたか   |  | 中国語版にはこの記述無し。           |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 全村で18組、2隊は4組に分かれたと思うが、その他の隊がどのように組み分けしたかについては、私は覚えていない。 | その他の隊がどのように組み分けしたかについては、私は覚えていない。                      |                         |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 1畝平均たった200～300斤だった。                                     | 1畝平均たった300～400斤だった。                                    |                         |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 2隊は100余人で、1年に4000斤の麦を収穫したが、公糧をだすと、もう何もなくなってしまった。        | 2隊は1畝平均70斤あまりしかとれなかった                                  | 両方生産量に関する話だが、表現が大幅に異なる。 |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 請負制以後の畝当たり生産量は6～700斤だ。                                  |  | 中国語版にはこの記述無し。           |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | 現在の戸の生産量は、以前の一隊の生産量と同じだ。                                |  | 中国語版にはこの記述無し。           |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | そういう訳で今年の収入は去年より多かった。                                   | 今年の収入は去年より多くなるだろう。                                     | まだ年の途中。                 |
|         | 1-p.312 | 1-p.473            | そうした家は、東南の部屋も合わせると、5、6万円かかる。                            |  | 中国語版にはこの記述無し。           |
| 1-p.312 | 1-p.473 | 生産隊のときには、副業はなかったのか |   | 中国語版にはこのやり取り無し。  |                         |

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容   | 中国語版内容  | 備考              |
|-----|---------|---------|--|---|-----------------|
|     | 1-p.312 | 1-p.473 | 豚を売ると2350元になる。それで農用車と聯合収穫機〔コンバイン〕を備えた。残った一頭は越年の時に食べる。冬はハルサメをつくる。 | 豚を売ると2000元余りになる。それで農用車と収穫機を備えた。                               |                 |
|     | 1-p.312 | 1-p.473 | 二隊の隊長はだれか=郝鎮芹, 李俊子, 会計は郝全喜。                                      | 二隊の隊長は誰か=和子。そのほかの隊のことは覚えていない。                                 |                 |
|     | 1-p.312 | 1-p.474 | いつも好人物ではよくないし、人を傷つけるのを恐れているのもよくない。物事を先へ先へと延ばすのもよくない。             | ただよい人というだけではいけないし、人の恨みを買うのを恐れている人もよくない。ただ話がうまいだけの人もいけない。      |                 |
|     | 1-p.312 | 1-p.474 | 初めはみな言うことをきき、仕事をよくやった。だが後には言うことは聞かないし、仕事振りは悪くなる一方                | 初めはみな言うことをきき、仕事はやりやすかった。だが後には言うことを聞かず、仕事はやりにくくなる一方            |                 |
| 劉書京 | 1-p.314 | 1-p.475 |  | 村には団員が28人いた   | 日本語版にはこの記述なし。   |
|     | 1-p.314 | 1-p.476 | 任鳳   | 任鳳  | 人名              |
|     | 1-p.315 | 1-p.477 | 徐小和  | 徐小三   | 人名              |
|     | 1-p.315 | 1-p.477 |  | 彼の前の副書記はだれか   | 日本語版にはこのやり取り無し。 |
|     | 1-p.315 | 1-p.477 | 〔1983年〕民兵連長もつとめた。  |   | 中国語版にはこの記述なし。   |
|     | 1-p.315 | 1-p.477 |  | 大隊幹部の労働点数はどうやって計算するのか   | 日本語版にはこのやり取り無し。 |
| 劉玉合 | 1-p.316 | 1-p.479 | 63年に第5小隊で保管員になった   | 65年に第5小隊で保管員になった  |                 |
|     | 1-p.317 | 1-p.480 | 書記は毛沢東選集学習の積極分子だった。  | 書記は毛沢東選集学習の積極分子だった。新聞によると、以前彼らは被害を受けたらしい。被害を受ける前、彼らは樂城で働いていた。 |                 |
|     | 1-p.317 | 1-p.481 | 糧食局業務主任  | 糧庫〔食糧保管庫〕主任   |                 |
|     | 1-p.319 | 1-p.483 | そのことは、あなたが幹部にならないということと関係があるか                                    | その時郝書増は56歳だったか  | 中国語版では意味が通らない   |
| 郝全福 | 1-p.321 | 1-p.485 | 郝守真  | 郝鎮珍   | 人名              |
|     | 1-p.321 | 1-p.485 | ある人物   | 劉文生   |                 |
|     | 1-p.322 | 1-p.487 | 息子2人が副業としてやったが、どうやったかははっきりしない。                                   | 息子2人が副業をやったが、なにをしたのかははっきりしない。                                 |                 |

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容   | 中国語版内容  | 備考             |
|-----|---------|---------|--|---|----------------|
| 馮金相 | 1-p.322 | 1-p.487 | 15歳で入団し、53年に村の団支部の書記になり、54年に8戸の初級社に参加した。それは比較的早期の合作社で、県内でも早いほうだった。   | 15歳で入団し、1954年に初級社に参加した。それは比較的早期の合作社で、県内でも早いほうだった。                             |                |
|     | 1-p.322 | 1-p.487 | 58年に、私は選ばれて県の養成訓練を受けた。   | 58年12月28日に、私は選ばれて県の養成訓練を受けた。  |                |
|     | 1-p.322 | 1-p.487 | 燐肥工場を2年やって、次は農具修理工場に移り、書記兼工場長を勤め、去年までその任にあった。  | 燐肥工場を2年やり、それから農具修理工場で6年働き、1986年から去年まで郷が経営する化学工場で工場長となった。                      |                |
|     | 1-p.322 | 1-p.487 | どの位の戸が参加したがいなかったのか   |   | 中国語にはこのやり取り無し。 |
|     | 1-p.323 | 1-p.488 | あの1年は大豊作だった。大衆の収入も大きかった。あまり豊作だったので、少し無駄に浪費した。  | あの1年は大豊作だった。大衆の収入も大きかった。  |                |
|     | 1-p.323 | 1-p.488 | 公社全体で3000余人だ。  | 公社全体で33人だ。  |                |
|     | 1-p.323 | 1-p.488 | 管理区は上級の精神を伝える単位だ。大隊に対して、行政、生産、学習などの方面につき指導する責任をもつ上級の指導単位ということだ。管理区には正副の主任、正副の書記がいた。我々の管理区には李という主任と劉という書記がいた。書記は数か月で変わった。 | 管理区は上級の精神を伝える単位だ。大隊に対して、行政、生産、学習などの方面につき指導する責任をもつ上級の指導単位ということだ。               |                |
|     | 1-p.323 | 1-p.488 | 当時寺北柴村は聶家庄〔莊〕管理区に属し、東風人民公社の下にあった。初めは我々と違う管理区に属していた。その後、我々の村は寺北柴、聶家庄〔莊〕と共に、「聯村社」をつくった。おおよそ1年前後の期間だ。                       | 当時〔寺北柴〕孟董莊管理区に属していた。1958年に高級社が成立したとき、我々の村は寺北柴村・聶家庄とともに「聯社」をつくった。おおよそ1年前後の期間だ。 |                |
|     | 1-p.323 | 1-p.488 | みな聯村社があった。58年には藁城県に属した。  | 教育聯社があった。1959年には藁城県のこの辺は行政上藁城県から離れ、石家莊市橋東区の管轄となり、石家莊市の郊外となった。                 |                |
|     | 1-p.323 | 1-p.488 | 記憶によれば、61年に小社が成立したときには孟董庄〔莊〕公社に帰属した。その他1年ほど趙県に帰属していたと思う。そして62年に藁城に戻ったのだ。   | 記憶によれば1961年に小社が成立したとき、孟董公社に属した。   |                |

| 応答者 | 日本語版         | 中国語版    | 日本語版内容  | 中国語版内容   | 備考                        |
|-----|--------------|---------|---|--|---------------------------|
|     | 1-p.323      | 1-p.488 | 片には片長がいたのか  |  | この前後の工委片に関するやり取り、中国語版になし。 |
|     | 1-pp.323-324 | 1-p.488 | 主なものは、上級からの指示、その精神、やり方などを伝えることだった。県は毎年公社、大隊、小隊の三級幹部会を開いて、1年間の仕事を総括し、次の一年の計画をたてた。  | 主なことは上級の指示、その精神を伝え、準備して工作を検査することだった。                               |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | 水が西の太行山の方から来た   | 水が西の懷鹿山から来た  |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | 7, 8人の工作隊が村へ来て、貧下中農委員会を組織した。一切を貧農協会が決定した。それまでの幹部職にあったものはみな退いた。そうでなければ大衆は意見を言おうとはしなかっただろう。   | 工作隊が村に来て、貧下中農委員会を組織した。一切を貧農協会が決定した。                                |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | あなた自身は批判されなかったのか。四清運動の後にはどんな仕事をしたのか＝私も検査された。一か月ほど隔離されたが、最もはやく出てきた。その結果100元余支払ったが、幹部としては問題ないとされた。そのあと66年からは、毛主席が海河の改修を提起したので、民衆動員がはじまり、私は過去に民衆動員を担当したことがあったので、選ばれてその副書記になった。 | 1966年以降はどんな仕事をしたのか＝私は1961～1966年にはずっと大隊長をやっており、そのあととはしばらくの時間書記もやった。 |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | 最後は郝同順、張二貴、劉更瑞等だった。   | 最後は郝同順、劉玉合だった、   |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | あなたの家は大変豊であるようにみうけられるが  |  | 中国語版ではこのやり取り無し。           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | 姉と妹は村外に住んでいる。   | 〔兄弟姉妹は〕みな村に住んでいる。  |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | おば（父の姉）、おじはもう亡くなっている。   | おばはもう亡くなっている。  |                           |
|     | 1-p.324      | 1-p.489 | 91-93年は副書記だった。  | 以前は副書記だった。   |                           |
|     | 1-p.325      | 1-p.489 | なぜその仕事をしたのか   |  | 中国語版ではこのやり取り無し。           |
|     | 1-p.325      | 1-p.489 | 農繁期には運送を数日間休み、忙しくなくなると直ちに運送を行った。そのときは妻が農作業を担当した。  | 農繁期には運送を数日間休み、忙しくなくなると直ちに運送を行った。                                   |                           |

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

| 応答者     | 日本語版    | 中国語版        | 日本語版内容  | 中国語版内容   | 備考                           |
|---------|---------|-------------|---|--|------------------------------|
| 郝元増     | 1-p.325 | 1-p.490     | 一回往復しても 20 余元に<br>しかなかった。   | 1 回往復しても 40 元にしか<br>なかった。                            |                              |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | その後郝同順と仲間になっ<br>て車を買った  |  | 中国語版ではこの記述無<br>し。            |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 89 年にトラクターを買い、<br>85 年に車を買った。   | 82 年にトラクターを買い、<br>85 年に車を買った。                        | 日中双方でトラクターを先<br>に買ったという記述あり。 |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 我々は小さい時から関係が<br>よく、彼は私の性格を知っ<br>ていた。また私は卒業後小<br>隊で灌漑用のディーゼル機<br>をあつかっていたので、そ<br>の後、彼は私に大隊のトラ<br>クターの運転をさせた。そ<br>んなことで我々の関係はと<br>てもよかったのだ。 | 我々は小さい時から関係が<br>良く、彼は会計をやったこ<br>とがあり、管理方法を知っ<br>ていた。 |                              |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 郝同順が私にその任につく<br>ことを望んでいたから  | みなが私にその任につくこ<br>とを望んでいたから                            |                              |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 党員や団員の学習をしまし<br>管理する  | 党員の学習をしまし管理<br>する                                    | インフォーマントは団では<br>なく党の書記       |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 望んで参加したのか   |  | 中国語版ではこのやり取り<br>無し。          |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 一般的には、大きい事は書<br>記が処理し、細々したこと<br>は副書記がとりはこぶ。   |  | 中国語版ではこの記述無<br>し。            |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 書記だけが参加する会があ<br>るか  |  | 中国語版ではこのやり取り<br>無し。          |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 郝同順が書記をやめたあと<br>も、村のことで、彼と相談<br>するようなことがあったか  |  | 中国語版ではこのやり取り<br>無し。          |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 現在も相談しているのか   |  | 中国語版ではこのやり取り<br>無し。          |
|         | 1-p.325 | 1-p.490     | 例えばそれはどんなことか  |  | 中国語版ではこのやり取り<br>無し。          |
|         | 1-p.326 | 1-p.491     | 郷に納めるのは 7300 元  | 郷に納めるのは 7 万 3000<br>元                                |                              |
|         | 1-p.326 | 1-p.491     | 大隊には副業がないので、<br>その他の収入はない。ただ、<br>副業をやっているところに<br>変圧器の減価償却費を求め<br>ることはある。これは村の<br>規程で決まっていること<br>で、一般の家庭には求めな<br>い。                        | 大隊には副業がないので、<br>その他の収入はない。                           |                              |
|         | 1-p.326 | 1-p.491     | また道路整備費も要請する。   |  | 中国語版ではこの記述無し。                |
|         | 1-p.326 | 1-p.491     | 村長と相談する。  | 過去の書記の郝同順と、現<br>在の大隊長と会計と相談す<br>る。                   |                              |
| 1-p.326 | 1-p.491 | 放送を使って知らせる。 | 放送・黒板報で知らせる   |  |                              |

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容   | 中国語版内容                                 | 備考                     |
|-----|---------|---------|--|--|------------------------|
|     | 1-p.326 | 1-p.491 | では社員からお金を集めたのか   |  | 中国語版ではこのやり取り無し。        |
|     | 1-p.327 | 1-p.492 | この2, 3か月は月に3, 4回開いた。                                   | 今月は既に2, 3回開いた。                         |                        |
|     | 1-p.327 | 1-p.492 | 村が行う副業はない。   |  | 中国語版ではこの記述無し。          |
|     | 1-p.327 | 1-p.492 | 生産隊の時には矛盾が多く、ちょっとしたことにも、すぐ争いになった。                      |  | 中国語版ではこの記述無し。          |
| 劉孟江 | 1-p.327 | 1-p.492 | 64年から84年まで   | 69年から84年まで                             |                        |
|     | 1-p.327 | 1-p.492 | 84年に辞めた。   | 86年に辞めた。                               |                        |
|     | 1-p.328 | 1-p.493 | 主な理由は、2隊、7隊は人が多く労力が少ないため                               | 主な理由は7隊は人が多く、労働力が少ないため                 |                        |
|     | 1-p.328 | 1-p.493 | 六隊はどこへいったのか、バラバラになったのか                                 | 分隊はどこにいったのか。分配の時に完全にバラバラになったのか。        | 「六」と「分」のメモの読み間違いか。     |
|     | 1-p.329 | 1-p.494 |  | 大隊は1～2年やったら終わりだ                        | 日本語版、これ以下の記述無し。        |
|     | 1-p.329 | 1-p.495 | 夜に会を開いて  | 夜に「党員会」を開いて                            |                        |
| 張九東 | 1-p.330 | 1-p.496 | 李九十  | 李老七                                    | 人名                     |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 1947年の末だ。先にこの地を開放して、その後石家莊を解放した。その時、土地改革はまだ落ち着いていなかった。 | 1947年末だ                                |                        |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | そのほかに幾らかの水没地があり、誰も欲しがらなかったのが私にもらった。                    |  | 中国語版ではこの記述無し。          |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 農具は分けたのか   |  | 中国語版ではこのやり取り無し。        |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | あるものは暮らしが成り立たず土地を売ってしまった                               |  | 中国語版ではこの記述無し。          |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 我々8戸の組は、初級社になる前に1つの小社を組織した。その名前は革新社といった。               | 8つの初級社があり、我々の社の名前は「革新社」といった。           | その後中国語版では革新社の戸数は不明と回答。 |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 初級社はとれたものは社のもので、あとで分配する。                               | 初級社の時はとれたものは社のもので、それから労働力の多少に基づいて分配する。 |                        |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 |  | いつ初級社に入社したか                            | 日本語版ではこのやり取り無し。        |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 革新社が発展して初級社になったのだ。革新社は先進的なものだった。                       | 革新社は先進社で、比較的積極的だった。                    |                        |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 村には地主や富農がいたか = 2戸の地主, 2戸の富農がいた。                        | 村には地主がいたか = 2戸いた                       |                        |

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容  | 中国語版内容  | 備考              |
|-----|---------|---------|---|---|-----------------|
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | というのは、貧しい人が社に入ろうと思ったとき、彼は農具もなければ家畜もない、金もないので他の人達は彼が入ってくるのをいやがった。そこで政府が貸付けをして、入社を助けたのだ。そして、貸したものを返す必要はなかった。  |   | 中国語版ではこの記述無し。   |
|     | 1-p.330 | 1-p.496 | 樂城県はすべてそのように行ったのか   |   | 中国語版ではこのやり取り無し。 |
|     | 1-p.331 | 1-p.497 | 18～45歳の労働力をもつものは  | 18～45歳の労働力は   |                 |
|     | 1-p.331 | 1-p.497 | 当時は供給制でみな食堂で食べたが、食堂によって隊に分かれていた。最初は2つの隊で、それが1つの大隊になった。  | 最初は2つの隊で、それが1つの大隊になった。  |                 |
|     | 1-p.331 | 1-p.497 | はじめ公社からきた副主任は、これを推奨し作らせた。だが、後になるとこれを批判し、土地を回収するよう求めてきた。   | 後になるとこれを批判し、土地を回収するよう求めてきた。   |                 |
|     | 1-p.332 | 1-p.498 | 王小四   | 王小飛   |                 |
| 徐春梅 | 1-p.332 | 1-p.498 | 私が村にいたときは、大隊と公社の関係は非常に密接だった。我々の公社には、全部で14の大隊があったが、その大隊は、党がすべてを指導していた。だから一切は支部書記である私を中心に行われた。文革中も党が全てを指導したのであり、したがって村委会も党支部の指導下に設立された。公社時代は、総じて幹部への要求は大変厳しかった。公社が、どのような工作を行なうか決定し、仕事の配分を行なうと、大隊幹部は断固それを実施し、やりとげる役割だった。 | 私が公社にいた時、幹部への要求は厳しく、党委員会が全てを指導した。村委員会も村党支部の指導の下で工作を行ない、公社が何をするか決め、どのような任務を準備するかを決めた。そうして大体幹部は断固として執行し、しっかりとやった。 |                 |
|     | 1-p.332 | 1-p.498 | 当時は人々の思想が単純だったから、決められたことを変更するようなことは決してなかった。例えばトウモロコシを植える場合、畝のうえに豆を蒔くようなことをしてはならなかった。そんな場合は直ちに引っこ抜いた。  |   | 中国語版ではこの記述無し。   |

| 応答者 | 日本語版    | 中国語版    | 日本語版内容  | 中国語版内容   | 備考                        |
|-----|---------|---------|---|--|---------------------------|
|     | 1-p.332 | 1-p.498 | みんな行ってしまうと、公社は門に鍵をかけた状況になる  |  | 中国語版ではこの記述無し。             |
|     | 1-p.333 | 1-p.499 | また書記が年をとっていれば、そこには2人配する。下放する幹部には、ほかに秘書、電話員、技術員などもあり、公社には、普通は当番が残るだけだ。   | 下放する幹部には書記、社長、秘書、技術員などがいる。公社には、普通は当番が残るだけだ。  |                           |
|     | 1-p.333 | 1-p.499 | 公社の幹部というのは、そのようにして大隊の状況を理解するわけか   | 公社の幹部になって、寺北柴大隊の状況を理解したかい。   | この質問に対する回答も日中版双方で対応していない。 |
|     | 1-p.333 | 1-p.500 | 文教衛生工作  | 計画生育工作   |                           |
|     | 1-p.334 | 1-p.500 | むろん、全てが幹部の問題だというのではない。  |  | 中国語版では以下の記述無し。            |
|     | 1-p.334 | 1-p.500 | 人民公社時代に寺北柴村はまとまっていたか  | 最近寺北柴村は周囲の村とどのような違いがあるか  |                           |
|     | 1-p.334 | 1-p.501 | あなたは村から公社に移ったが、その間も、寺北柴村の状況を把握していたか   |  | 中国語版ではこのやり取り無し。           |
|     | 1-p.334 | 1-p.501 | 公社時代、寺北柴村の人達には不満や意見があったか  | 大躍進の時、寺北柴村の人達には不満があったか   |                           |
|     | 1-p.334 | 1-p.501 | この村には、特別な問題はないのに、幹部たちが「好人主義」に呪縛されていたのだ。   |  | 中国語版ではこの記述無し。             |
|     | 1-p.334 | 1-p.501 | だが、一戸を傷つけないために全村の人々に申し訳ないことをしている。そんなことでは幹部を信頼しなくなってしまう。   |  | 中国語版ではこの記述無し。             |
|     | 1-p.334 | 1-p.501 | 知っている。生産隊も出生、結婚、死亡などで人数が不均衡になり、土地面積を一人当たりになると、ある隊は5畝、ある隊は2畝というようになってしまったので、調整して5隊にしたのだ。ちょうどその時、私は移動転勤になったのだが、つまり隊合併の理由は、各隊の差が大きく、人員、食糧の配分等が不均衡になったためだから、そのように隊を分けたことは良いことで、決して悪くない。 | 知っている。70年代に7つの隊を調整して5隊にしたのだ。ちょうどその時、私は移動転勤になったのだが、つまり隊合併の理由は、各隊の差が大きく、人員、食糧の配分等が不均衡になったためだから、そのように隊を分けたことは良いことで、決して悪くない。 |                           |
|     | 1-p.335 | 1-p.501 | とにかく経済効率のよいところ、儲かるところへ行くようになった。   |  | 中国語版ではこの記述無し。             |

日本人研究者による華北農村調査の異同について (3)

| 応答者 | 日本語版         | 中国語版    | 日本語版内容   | 中国語版内容   | 備考                      |
|-----|--------------|---------|--|--|-------------------------|
|     | 1-p.335      | 1-p.501 | 一家一戸になってみれば、はやく自分のところの仕事を終えなければならない。他を構うことなどできない。  |  | 中国語版ではこの記述無し。           |
|     | 1-p.335      | 1-p.502 | 村の幹部が現場の状況を反映させてくるところに依拠している。  | 大隊の幹部が現場の状況を反映させてくるところに依拠している。   |                         |
|     | 1-p.335      | 1-p.502 | 県が郷に任務を伝え、郷が村にそれを伝達し、その後報告をきくという形だ   | 県が公社に任務を伝え、公社が大隊にそれを伝達し、その後報告をきくという形だ。   |                         |
|     | 1-p.335      | 1-p.502 | 以前は村に住みこんだが、もうそんなことはしない。郷にいくのも当番のときで、当番が終わるとすぐ家に帰ってしまう。  |  | 中国語版ではこの記述無し。           |
|     | 1-p.335      | 1-p.502 |  | 現在も幹部は畑に行くか  | 日本語版にはこのやり取り無し。         |
|     | 1-p.335      | 1-p.502 | 時には公社の幹部と共に行った。村に着いてからは実践に参加し、状況を理解した。県の幹部の任務は、経験、教訓を総括するためだからだ。                                       | 彼らは村に行く前に、公社を選び、公社が彼らをどの大隊で「蹲点」するか割り振った。公社の幹部と一緒に村に行くこともあり、実践に参加し、状況を理解した。県の幹部が村に行くのは、主に経験と教訓を総括するためだった。 |                         |
|     | 1-p.335      | 1-p.502 | 県の幹部の100日労働というのはどのようなものだったのか   |  | 中国語版ではこのやり取り無し。         |
|     | 1-pp.335-336 | 1-p.502 | 公社の幹部は、1年に何度くらい県に行くのか=基本的には7日に一回報告に行く。その前は大隊の幹部と話をする。公社の幹部は、大隊の態勢について、1年ごとに調整をし、常にその状況を把握している。そんな風だった。 | 公社の幹部は、1年に何度くらい村に行くのか=過去には毎月1週間いって、状況を理解して、県に報告していた。県の幹部は農村では、1年に1度調整をし、いる場所を変えていた。                      | 中国語版ではこの後「録音不鮮明」との注記あり。 |

注

- [1] 三谷孝編『中国農村変革と家族・村落・国家——華北農村調査の記録』第1~2巻(汲古書院, 1999)。
- [2] 魏宏運・三谷孝主編『二十世紀華北農村調査記録』第1~4巻(社会科学文献出版社, 2012)。
- [3] 昨年度までにおこなった整理については河野正「日本人研究者による華北農村調査の異同について(1)——『中国農村変革と家族・村落・国家』と『二十世紀華北農村調査記録』の比較検討」『学習院大学国際センター研究年報』第7号, 2021年, p.138-165 および同「日本人研究者による華北農村調査の異同について(2)——『中国農村変革と家族・村落・国家』と『二十

世紀華北農村調査記録』の比較検討』『学習院大学国際センター研究年報』第8号, 2022年,  
p. 67-76 参照。

[4] 中国農村慣行調査刊行会編『中国農村慣行調査』第1～6巻(岩波書店, 1958)。

(この ただし 東京大学アジア研究図書館助教)